



ユースネット あきた

No.365
青少年あきた
令和元年
12月発行

発行 **公益社団法人 青少年育成秋田県民会議**

〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1 秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課内

TEL 018-860-1554 FAX 018-860-3895

【E-mail】 youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp

<http://www.youthnet-akita.com/>

「わたしの主張2019秋田県大会」を9月に、「令和元年度健全育成秋田県大会」を11月に開催!!



今年度のわたしの主張2019（第41回少年の主張秋田県大会）は、9月18日（水）、秋田市立秋田南中学校を会場に開催され、県内を代表する13名の中学生が、自分の思いをはつらつと発表しました。また、「令和元年度青少年健全育成秋田県大会」を、11月の子ども・若者育成支援強調月間の一環として、11月13日（水）に県庁第二庁舎で開催しました。

主な紙面の内容

- * 2～3 ページ…わたしの主張 2019 秋田県大会
- * 4 ページ……青少年健全育成秋田県大会
- * 5 ページ……秋田県社会貢献青少年等知事表彰受賞者紹介
- * 6 ページ……子ども・若者育成支援強調月間街頭啓発活動
- * 7 ページ……未成年者喫煙防止対策協議会、冬の青少年健全育成運動
- * 8 ページ……会員募集、研修会のお知らせ、新規加入会員紹介

県民会議のホームページアドレスです。ぜひご覧ください！

<http://www.youthnet-akita.com/>

第41回少年の主張秋田県大会、 最優秀賞は、仁賀保中3年・浅井陽菜さんに！

独立行政法人国立青少年教育振興機構が行う「少年の主張全国大会」の秋田県予選を兼ねて開催された大会ですが、発表原稿の最終応募数は、県内37校から56作品でした。各応募校では学年や学級から選抜しての応募がありますので、実質の中学生参加数は5,043名になります。

県内3地区で行われた予選大会では、県北が能代市民会議が主催し13名が、中央は潟上市民会議が主催し11名が、県南は大仙市民会議が主催し10名が発表。それぞれの地区大会の優秀者



発表者・発表順紹介



優秀賞・仙道さんの発表風景

4名が県大会出場を果たしました。

また、県大会開催校である秋田南中学校からの推薦者1名を加え13名が、9月18日の県大会で、学校生活や家族、地域、差別や国際関係、福祉といった社会問題や将来への希望など多彩なテーマで自分の思いを発表し、秋田南中学校生徒をはじめとする510名の聴衆に感銘を与えてくれました。

そして、審査の結果、「私を隔てたもの」をテーマに発表したにかほ市立仁賀保中学校3年、浅井陽菜(あさい・ひな)さんが最優秀賞を受賞(4ページに全文紹介)。発表した13名には賞状とトロフィーが授与されました。

大会審査結果

賞名	テーマ	学校・学年・氏名
最優秀賞	私を隔てたもの	にかほ市立仁賀保中学校 3年 浅井陽菜
優秀賞	「居場所」のある町	羽後町立羽後中学校 3年 仙道泰貴
	病と闘う友が教えてくれたこと	潟上市立羽城中学校 3年 笠裕也
	それって「悪」なの？	仙北市立西明寺中学校 3年 鈴木未来
	言葉の力	湯沢市立湯沢北中学校 3年 渡部杏美
優良賞	環境の変化が私に教えてくれたこと	能代市立東雲中学校 3年 佐々木 菜々穂
	笑顔が導いてくれた夢	小坂町立小坂中学校 2年 杉原杏凜
	僕の役目	鹿角市立花輪第一中学校 3年 田中 楽
	陰キャと陽キャの境界線	鹿角市立尾去沢中学校 3年 高杉 舞
	四十分間の命綱	秋田市立秋田南中学校 3年 土門佳奈
	ふるさと東由利を思う	由利本荘市立東由利中学校 3年 梅津心寧
	日韓の未来は明るいことを信じて	潟上市立天王中学校 1年 和田ひまり
	祖父の手に学ぶ	湯沢市立湯沢南中学校 3年 高橋里奈

優良賞は、プログラム順

また、最優秀賞の齋藤さんは、全国大会の北海道・東北ブロック代表(2名)には入れませんでした。12月8日に東京都で開催された全国大会を視聴し、都道府県代表者の一人として努力賞を受賞しました。



優良賞・土門さんの表彰風景



大会を終えて

できることから、大人から「大人が変われば、子どもも変わる運動」をすすめよう

第41回少年の主張秋田県大会 最優秀賞

私を隔てたもの

にかほ市立仁賀保中学校 3年 ^{あさ}浅 ^い井 ^ひ陽 ^な葉



「……because you're Japanese!」私の脳裏に焼き付いて、消えることはありません。

小学2年生とき、父のアメリカ転勤が決まりました。父が単身赴任をするという選択肢もありましたが、私たち家族は全員で移住することを決めました。

澄み渡る青空、ひしめき合うビル、行き交う人々、自由の国アメリカのスケールの大きさに圧倒されるとともに、これからの日々大きな不安を感じたことを覚えています。

程なくして、私は現地の小学校へ通うようになりました。そこには、中国人や韓国人、メキシコ人、インド人、アフリカ系のアメリカ人など、様々な人種の子たちが通っていました。彼らは、まったく英語を話せなかった私のことも、家族のように受け入れてくれました。そのおかげで、アメリカでの生活にすんなり溶け込むことができました。

4年生にもなると仲良しの友達もでき、学校生活が楽しく感じられるようになっていました。そんなある日、そのうちの一人が笑いながら私にこんなことを言ってきたのです。

「you look like a fox because you're Japanese. (日本人ってきつねみたいだね)」

目に映るすべてのものが、色をなくしました。あの衝撃は、今でも決して忘れることはありません。「きつねみたい」と嘲笑われたことよりも、「日本人」という言葉が、私の心に深く突き刺さりました。

それからというもの、私についての根も葉もないうわさが広まり、仲良くしていた友達も私から離れていってしまいました。

そのとき初めて、差別を受けているのだということに自覚しました。そして、今までわからなかったことの答えが、すべてははっきりと見えるようになったのです。スーパーマーケットで店員さんにわからないことを聞いても無視されたことを、街中を歩いていたらすれ違いざまに中指を立てられたこと……日常の中にあつたこれらの「どうして?」の答えは、すべて私が「日本人だから」だったのです。私が「日本人だから」、たったそれだけの理由で遠ざけられ、忌み嫌われ、憎まれていたのです。

次第に、私は差別の眼差しを感じるようになりました。どこにいても、何をしても。

「……because you're Japanese!」

頭の中で、いつも誰かの声がします。そんな私に声を掛け、救ってくれたのは、アメリカ人の親友でした。

「日本人って、礼儀正しいよね。」

日本人には日本人のよさがあるのだという当たり前のことですら見失ってしまうほど、人種差別はひどく恐ろしいものでした。

日本人である私がアメリカで差別されたのは、一体なぜでしょうか。肌の色?言葉?それとも戦争?しかし、それらは私たち人間を差別するものではないはずです。人間が、同じ人間を差別する必要なんて、いったいどこにあるのでしょうか。

人種によって、その人間に違いが生まれることはあり得ません。あるとすれば、生まれ育った文化や環境に違いがあるだけです。それらの違いをきちんと理解し、受け入れた上で、一人一人の人間を尊重していく——そのことが、すべての人々が平等に暮らし、人種差別をなくす唯一の方法です。

現在、日本で暮らす多数の外国人も、差別の対象になり得ます。つまり、私たち日本人が、知らず知らずのうちに人種差別の加害者となり、人間を傷つけてしまうかもしれません。他人事ではいられないのです。

人種差別は、自分の心がつくり出すものです。その心を変え、みんなの手でこの世界を変えていきましょう。人種差別の犠牲者を、私と同じ思いをする人をこれ以上増やさないために。



令和元年度青少年健全育成秋田県大会 ～西仙北太鼓の会が「刈和野大綱太鼓」を披露～

令和元年度青少年健全育成秋田県大会は、11月13日(水)、県庁第二庁舎を会場に、県内から約130名が参加して開催されました。はじめに開会行事として、主催者の湯元巖・秋田県あきた未来創造部長と熊谷隆益・県民会議会長からあいさつがあり、来賓の秋田県教育庁教育次長・渡部克宏様が祝辞を述べられました。

つづいて今年度の社会貢献青少年、青少年健全育成功労者表彰が行われ、2青少年団体、功労者3個人と3青少年育成団体が表彰されました。

次に講演が行われ、横手市不登校適応指導「南かがやき教室」教育相談員の佐藤さゆ里氏が「未来への贈り物～今、大人から子どもへ～」と題して講演し、多くの子どもたちとの出会いから見たものや子どもたちのもつ「自己肯定感」などについて話され、それを育むために今後もよろしくお願ひしたいと話されました。

講演の後は、「青少年の声」として、今年度の少年の主張秋田県大会・最優秀賞のにかほ市立仁賀保中学校3年、浅井陽菜さんが「私を隔てたもの」を発表し、会場に感銘を与えました。

また、大会の最後には、同時開催の「子ども伝承芸能発表」が行われ、西仙北太鼓の会「刈和野大綱太鼓ジュニア」に所属する大仙市立西仙北小学校と西仙北中学校の児童生徒7名が「刈和野大綱太鼓」を披露し、会場から大きな拍手が送られました。



4つの運動（あきた家族ふれあいサンサンデー、声かけ、小さな奉仕、青少年環境浄化運動）をすすめよう

令和元年度秋田県社会貢献青少年・青少年健全育成功労者表彰受賞者紹介

秋田県知事表彰である「県社会貢献青少年、青少年健全育成功労者表彰」の受賞者を紹介します。表彰式では、秋田県あきた未来創造部・湯元巖部長から各青少年団体と功労者個人、青少年育成団体に、賞状と記念品が授与されました。

【社会貢献青少年・団体の部】

団体名	活動内容
能代市立能代南中学校JRC委員会(能代市)	アルミ缶・プルタブ回収やバザーの開催等による収益金で福祉施設へ車椅子や入浴用担架を寄贈しているほか、地域の高齢者との交流活動に取り組んでいる。
男鹿市立潟西中学校(男鹿市)	全校生徒が希望する学区内の施設や幼稚園を訪問し、清掃や農作物の世話などボランティア活動を行って、施設利用者や園児との交流活動に取り組んでいる。



能代南中学校 JRC



潟西中学校

【青少年健全育成功労者・個人の部】

氏名	功績内容
新堀 賢一(三種町)	旧青少年育成山本町民会議会長や合併後の青少年育成三種町民会議会長として町民会議事業を推進し、三種町ウイークエンドサークルの実行委員長としても活動するなど、青少年の健全育成推進に貢献している。
田村 久子(能代市)	青少年育成能代市民会議常任委員、能代市連合婦人会会長として、中学生との交通安全キャンペーンや非行防止キャンペーン等の各種事業に取り組み、青少年の健全育成推進に貢献している。
田村 重由(能代市)	青少年育成能代市民会議常任委員や副会長、また、市民生・児童委員協議会長として、非行防止キャンペーンや社会を明るくする運動などを行い、青少年の健全育成推進に貢献している。



三種町・新堀さん



能代市・田村久子さん



能代地区少年保護育成委員会



仙北地区少年保護育成委員会

【青少年健全育成功労者・団体の部】

氏名	功績内容
能代地区少年保護育成委員会(能代市)	関係機関・団体と連携を図り、6ブロックに分かれての定期的巡回活動の実施。各学校に出向いての非行防止啓発活動の実施に取り組み、健全育成推進に貢献している。
特定非営利活動法人冒険の鍵クーン(北秋田市)	地元の森吉山で子供を対象としたキャンプを毎年、夏と冬に開催し、子供に自然と触れ合う機会を提供するなど、健全育成推進に貢献している。
仙北地区少年保護育成委員会(仙北市)	地域巡回活動のほか、学校前における挨拶運動も実施。小・中学生と非行防止・健全育成標語を書いた紙風船を製作し打ち上げるなど、健全育成推進に貢献している。



青少年育成大館市民会議



大館市民会議シンボルマーク

子どもに夢と希望を！

家庭・学校・地域が連携して
心身ともに健やかでたくましい
「ふるさと大館」の青少年を育てましょう

会長	佐藤 照雄
副会長	成田 学
副会長	六部 勇二(大館市校長会長)
副会長	岩谷 成人(大館市PTA連会長)

地域で育てる明るい笑顔の子どもたち



あったか
声かけ運動



青少年育成三種町民会議

子供・若者育成支援強調月間街頭啓発活動、県内4カ所で実施！



配布したチラシとティッシュ

内閣府が主唱する「子供・若者育成支援強調月間(11月1日～30日)」と「あきた家族ふれあいサンサンデー」を呼びかける街頭啓発を、11月11日(月)に、県内4カ所(JR鷹ノ巣駅前、JR秋田駅前、JR羽後本荘駅前、県立角館高校玄関前)で行い、

チラシとポケットティッシュを配布して啓発しました。

この事業は、県民会議が実施主体となり、県や市民会議などの協力を得て実施したもので、4カ所で高校生を含め63名が啓発活動に参加、1,800個のポケットティッシュとチラシを配布しました。

毎年実施しているJR秋田駅では、県次世代・女性活躍支援課、県秋田地域振興局、秋田市民会議と県民会議から13名が参加しての実施に。

県北地区のJR鷹ノ巣駅前では、県北秋田地域振興局、北秋田市民会議から5名が参加。県央地区のJR羽後本荘駅では、県由利地域振興局、市生涯学習課、本荘教育学習課、由利本荘市民会議から14名が参加。県南地区の県立角館高校玄関前では、県仙北地域振興局、仙北市生涯学習課、仙北警察署、仙北市防犯協会のほか、角館高校生徒11名の計31名が参加し、声をかけながら健全育成と強調月間を呼びかけました。



JR秋田駅前



JR鷹ノ巣駅前



JR羽後本荘駅前



角館高校玄関前

男鹿っ子を温かく見守る地域活動



あきた家族ふれあいサンサンデー
シンボルマーク

「あきた家族ふれあいサンサンデー」
作文集を発行しております。

青少年育成男鹿市民会議

- 会長 小野 準一郎
- 副会長 佐藤 政博
- 副会長 佐藤 宏

青少年の夢・希望の実現を応援します！

郷土の偉人に学ぶ作文コンクール

テーマ：白瀬 轟（南極探検隊長）及び齋藤 憲三（TDK 創業者）に学んだこと

表彰式：令和2年2月15日（土）にかほ市金浦公民館

青少年育成にかほ市民会議

未成年者の喫煙防止について意見交換！ ～喫煙による補導は減少～

今年度の秋田県未成年者喫煙防止対策推進協議会が11月15日(金)、秋田市にぎわい交流館AU(あう)で開催され、東北財務局をはじめ、県内のたばこ販売組合やたばこ業界のほか、県、県教育庁、県警察本部・秋田市等から17名が出席し、未成年者の喫煙防止について意見交換が行われました。

関係機関の取り組み状況と意見交換では、たばこ販売組合やたばこ業界では、成人識別機能付自動販売機の設置及び店頭での年齢確認や7月の未成年者喫煙防止街頭啓発キャンペーンなどに取り組んでいること、未成年者喫煙防止に関する研修を行っていることなどが紹介されました。また、秋田市少年指導センターからは、少年指導員による巡回活動を行っていること。また、県警察本部からは、喫煙による補導は昨年比で減少していること、未成年者喫煙禁止法での検挙者は親が多く、大人への啓発も大事であることなどが話されました。



令和元年度冬の青少年健全育成運動を実施中です！！



あきた家族ふれあいサンサンデー
シンボルマーク

今年も年の瀬を迎え、子どもたちには楽しみな冬休みがやってきました。この時期に、県と県民会議では、事故のない楽しい冬休みとしていただくようお願い、「冬の青少年健全育成運動」を主唱しています。

皆さんのご参加とご協力をお願いします。

○運動の期間 令和元年12月15日(日)から令和2年1月19日(日)まで

※12月と1月の「あきた家族ふれあいサンサンデー」の期間とします。

○運動の重点目標

1 家庭の教育力の向上

- ・家庭での語りやふれあいの時間を多く持ちましょう。
- ・家庭でのしつけ、ルール、手伝いなどについて話し合い、実行しましょう。
- ・「あきた家族ふれあいサンサンデー」には、家族全員で会話しながら食事をとりましょう。



2 親と子どもの社会参画(体験)活動の推進

- ・子どもが様々な体験を通して成長できるよう、家族や地域の大人と参加できる地域体験活動やボランティア活動に積極的に参加しましょう。

3 家庭・学校・地域の連携強化

- ・大人が積極的に子どもへあいさつや声かけをし、「地域で子どもを育てる」という社会風潮をつくりましょう。

青少年の健全育成活動を応援しています



青少年育成湯沢市民会議

kyodo

OnlyOne企業を目指して
～覚悟と誇り～

www.akyodo.co.jp 秋田協同印刷

検索



県民会議では会員と寄附金を募集しています！

県民会議は、県民総参加による青少年育成運動を目指している公益社団法人です。

当県民会議の目的に賛同する個人・育成団体、企業・団体であれば、誰でも会員（正会員・賛助会員）になれます。ぜひご入会をお願いいたします。

また、県民会議への寄附金は税金が控除されます。皆様からの寄附へのご協力をお願いいたします。詳しくはホームページをご覧ください。

県民会議の年会費

◎正会員の年会費

個人→2,000円

青少年団体・青少年育成団体

→3,000円

◎賛助会員の年会費

個人→1口、1,000円(1口以上)

企業・団体→1口、10,000円(1口以上)

◎入会、寄附金の問い合わせ先

県民会議事務局 TEL 018-860-1554

FAX 018-860-3895

E-mail: youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp

までご連絡ください。

県民会議ホームページ

http://www.youthnet-akita.com/



令和元年度「青少年育成運動活性化研修会」を
県北地区と県南地区で開催します！

今年度、内閣府研修会への参加報告や青少年育成市町村民会議の活動発表のほか、地域で伝承芸能活動に取り組んでいる子どもたちの芸能発表を通じて、青少年育成活動への意識高揚を図り、今後の地域における青少年育成運動の活性化を促進するための研修会を開催します。皆様のご参加をお願いします！

◎県南地区・活性化研修会（共催：湯沢市民会議）

日時 令和2年2月16日（日）13：30～15：40

会場 湯沢文化会館 中ホール

湯沢市字沖鶴103-1

TEL 0183-73-2121

◎県北地区・活性化研修会（共催：大館市民会議）

日時 令和2年2月22日（土）13：30～15：40

会場 大館北地区コミュニティセンター

本館多目的ホール

大館市有浦1丁目8-15

TEL 0186-45-0515

◎研修内容

○内閣府「子供・若者育成支援のための地域連携推進事業・中央研修大会」参加報告

○青少年育成市町村民会議の活動発表

○子ども伝承芸能発表

○講演

◎参加申込・問い合わせ先

公益社団法人青少年育成秋田県民会議

TEL 018-860-1554 FAX 018-860-3891

E-mail: youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp

◆ 新規加入会員紹介 ◆

県民会議会員に新たに御加入いただきました皆様をご紹介いたします。御加入に対し心から感謝申し上げます。

【個人正会員】

秋田市……熊谷隆益様

湯沢市……住谷 達様

大仙市……小山緑郎様

小坂町……澤口康夫様

【個人賛助会員】

小坂町……成田祥夫様（2口）

県庁内……鈴木智子様、近藤真也様、佐藤豊様、工藤芳子様、保坂小春様



あ と が き



子どもたちは、冬休みに入りました。年末年始のこの時期主唱している「冬の青少年健全育成運動」は1月19日（日）までです。地域の子どもたちへの積極的な声かけに、皆様の御協力をお願いいたします。

文具事務用品 OA機器 測量機器販売 保守メンテナンス

株式会社 渡 敬
Watakei http://www.watakei.co.jp/

本社 横手市卸町2-2

☎0182-32-2525

秋田支店 秋田市卸町3-5-1

☎018-824-5566

ミネラルウォーター宅配サービス

株式会社 ウォーターネット秋田

本社 横手市卸町2-2

☎0182-32-1132

秋田営業所 秋田市卸町3-5-1

☎018-824-4132

令和元年度

「青少年健全育成セミナー」を
秋田市民会議と共催して開催します！

青少年育成に関わる行政施策の周知を図るとともに、子どもたちの現状について認識を深め、青少年健全育成への意識高揚を図ることをねらいとしたセミナーです。皆様のご参加をお願いします！

日時 令和2年2月12日（水）13：30～15：30

会場 秋田県青少年交流センター「ユースパル」
大研修室

秋田市寺内神屋敷3-1

TEL018-880-2303

内 容

○県施策説明
秋田県あきた未来創造部次世代・
女性活躍支援課主査 鈴木智子氏

○講 演
テーマ「不登校児童生徒の支援について
～スペース・イオの実践から～」

講 師 県立明德館高等学校スペース・イオ
教諭兼教育専門監 加藤しお子氏

○質疑応答

問い合わせ先

公益社団法人青少年育成秋田県民会議

TEL 018-860-1554

E-mail: youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp